

初挑戦!

園児を対象とした「バスの乗り方教室」

育てる公共交通(協働交通)構築プロジェクト 路線モビリティマネジメント業務 (H23)

国土交通省 地域公共交通活性化再生総合事業

沿線の住民や企業が、地域のバス路線に関心を持ち、さらにはその沿線において、バス利用等に関する自発的な活動を促す地域活動の一つとして、「園児向けのバスの乗り方教室」を開催。

園児を対象に「バスに興味をもってもらおう／楽しいと思ってもらう」、「乗る経験を積む」... 総じて、公共交通であるバスに「ポジティブな印象」をもってもらいたいんだ!

(「八戸中心街ターミナルモビリティセンターの「モビ太くん」のつぶやき)



1. 実施方法

- ◆概要：吹上保育園の年長・年中児を対象とした、バスの乗り方、楽しみ方教室を開催
- ◆開催日時：平成23年12月19日(月) 8:30~11:00
- ◆開催場所：吹上保育園(八戸市吹上)・南部バス(株)八戸営業

歌と踊りの映像をお楽しみください!

①歌でバスの乗り方をレクチャー

バスの乗り方手順を歌にする。その歌を園児に覚えてもらう。



「なんかバスの」

バスーバスー なんぶー バスー
 バスーバスー しえい バスー
 バスー バス停で 立つー 待つー バスー
 来っー
 待つ 乗る 取る 座る 押す 払う 降りる
 あいさつは ドライバーに するのだ
 乗る時は 中のりだ
 車内は 座って 待つのだ
 それが バスー

- ◆原曲「なんかいっす」
作詞:宮藤 官九郎/作曲:星野 源
編曲:益田 トッシュ
- ◆替え唄「なんかバスの」
作詞・振付:軽米 進/歌・出演:川邊 雅也
(いずれも八戸中心街ターミナルモビリティセンタースタッフ)

②路線バスの車内見学・試乗

路線バスの魅力を体験してもらう。



バスの中で広いなあ



整理券を忘れずにとるんだね



バスのおうちにはバスがたくさんあるよ

③紙芝居でバスの乗り方再度レクチャー

バスの乗り方・楽しみ方を紙芝居にする。楽しみながらバスのことを知ってもらう。



紙芝居楽しみだね



もうバスのことは何でも知ってるよ!



バスの乗り方覚えたかな?

紙芝居では、「バスの乗り方」の他に、「自動車にはないバスの楽しみ」も紹介

★整理券の機械：紙がどんでんでくる!でも一人一枚の大切なもの。

★吊り革：なかなか届かない。大人の人はいいなあ・・・

★普段は自家用車の運転手に徹しているお父さんやお母さんとも、バスならゆっくと話せる!

★降車ボタン：子どもにはとっておきのどきどきの瞬間!

★運転席：ハンドルは大きくてかっこいい!運転手さんはもっとかっこいい!!

★バスは車高が高いので、自家用車とは違った景色を見れる!

2. 結果

園児たちの反応

(当日)
 ・歌をきっかけに大盛り上がり!
 ・一緒に歌ってくれました

(後日)
 ★親御さんと一緒にバスに乗車!
 ※年中児童の42%
 ★半年以上たった現在でも、「バスの乗り方を歌で覚えている」!

「整理券をとる・降車ボタンを押す」のが楽しい!という声が多いようです。

親御さんの反応

(当日)
 ・(家に帰って)バスの楽しさを嬉々として話す子どもをみて「バスへの親しみ」がわいた

(後日)
 ★子どもと一緒にバスに乗車!
 ※年中児童の42%(同左)

子どもから親への波及効果も期待できそうです!

保育士さんの反応

(当日)
 ★バスが環境に優しい乗り物であることを、再認識した

(後日)
 ・クリスマスラッピングなど、楽しそうなバスに興味がわくようになった

「伝える」ために「歌」を活用する有用性が確認され、小学校MMと同様に、親への波及効果も期待できる!